

各 位

上場会社名 サイバーコム株式会社  
 代表者 代表取締役社長 船津 浩三  
 (コード番号 3852)  
 問合せ先責任者 取締役 中山 直人  
 (TEL 045-312-3271)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成22年8月3日に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,280	100	100	58	28.92
今回発表予想(B)	2,840	4	114	65	32.83
増減額(B-A)	△439	△95	14	7	
増減率(%)	△13.4	—	14.7	13.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	3,109	83	135	78	38.91

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,720	340	390	226	112.69
今回発表予想(B)	5,940	104	238	137	68.35
増減額(B-A)	△779	△235	△151	△88	
増減率(%)	△11.6	△69.3	△38.8	△39.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	6,392	289	419	245	122.41

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

#### 修正の理由

当第2四半期累計期間における国内の経済環境は、一部に改善の兆しが見られたものの、円高の影響による輸出企業を中心とした収益悪化が見られ、当業界に大きな影響を与える顧客企業の情報化投資抑制は依然として根強いものであります。

このような状況下で、当社は既存顧客とのリレーション強化や新規顧客開拓の推進等、受注強化に注力し、新サービスの立上げも推進して参りましたが、市場価格の下落や開発案件の凍結、延期並びに開発規模縮小等、想定を超える厳しい環境により売上高は当初予測を下回る見込みであります。利益につきましても、組織改革による業務効率化や人件費等の固定費削減により総経費の圧縮を図っておりますが、売上高の減少をカバーできずに営業利益は当初予測を下回る見込みであります。

これらの理由に基づき、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたします。

第3四半期以降においても、早期の景気回復が見込めず、当社を取巻く環境は引き続き厳しい状況が予想されるため、当社の主力事業であるソフトウェア開発事業において企業の情報化投資の抑制による影響が依然として続くものと予想されます。

当社といたしましては、積極的な受注活動の推進、新サービス強化による受注拡大、総経費の低減に努めて参りますが、当初の業績予想まで改善するには至らずに極めて厳しい状況で推移すると予想されることから、通期業績予想も修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成22年8月3日発表)	—	0.00	—	40.00	40.00
今回修正予想	—	0.00	—	24.00	24.00
当期実績	—	—	—		
前期(平成22年3月期)実績	—	0.00	—	42.00	42.00

修正の理由

当社の利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

当社といたしましては、1株当たり40円を予定しておりました期末配当を今回の業績予想の修正や平成22年8月3日に公表した配当予想の配当性向等を総合的に勘案した結果、1株当たり24円に修正いたします。

以 上